

ちょこっと実践報告

北海道ブロックセミナー 9月30日(土) 北海道教育大学サテライトキャンパス

今回は初めての北海道4ブロックがそろった記念すべきセミナーとなりました。対面とオンラインのハイブリッド形式での開催だったことから、道内4ブロックのみならず、全国各地からも参加がありました。討議やロールプレイなど、参加者同士の交流や質問タイムを通じて、楽しみと充実感に満ちた時間となりました。



相馬先生は、JTEとしての経験から、ALTの個性と魅力を引き出し、人間関係を大切に
するTTの実例を紹介してくださいました。また、クリス先生は元ALTとしての経験から、
ALTが直面する困難や思いに基づいた、コラボレーションに役立つとても実践的なワーク
ショップを提供してくださいました。

午後からは「言語活動」というテーマに焦点を当て、まず内野先生から、第二言語習得
(SLA)研究に基づいて、言語活動を通じた気づきという観点から「訂正フィードバック」
についての理論的な提案があり、それに続いてワークショップとご講演がもたれました。

平山先生によるワークショップでは、一つ一つの表現に気持ちをこめた具体的なやり取
り例が紹介され、子供の発話に対してどのようにフィードバックするかについてグルー
プで討議する時間がもたれました。続く新海先生のご講演では、お話に引き込まれ、自分も児
童になったような気持ちで楽しく、あっという間に時間が過ぎてしまいました。楽しい中
にも子供の頭の中を予測し、よく考えられた細かな配慮のある聞かせ方・見せ方の工夫をたく
さんご提示くださり、とても多くのことを学ばせていただきました。

終盤にはディスカッションの時間がとられ、会場だけでなく遠隔での参加者からも多
くの質問や感想が寄せられました。

今回のセミナーを通じて、小学校英語教育が指導内容や指導技術だけでなく、根底となる
指導観からも大きく進化していることを実感しました。最後に、萬谷先生からの「まさに小
学校が英語教育の変革を牽引している」との言葉に、大きな拍手が送られ、セミナーは締め
くくられました。